



社会福祉法人さくら園



つぼき工房連絡帳

令和6年2月号
265号

上越市高土町 3-4-12
TEL 025-523-5472

就労を目指して

早津優太さんが、(株)新潟県厚生事業協同公社上越工場で、12月4日(月)から15日(金)まで、10日間実習をしました。8時15分~17時15分までの実働8時間、洗濯機投入作業(所要時間約3分)を、主な仕事として繰り返し取組み、実習最終日、「もう1週間やりたかった」と前向きな気持ちで終了。希望が実現して、2回目の実習が2月に決まりました。早津さんは、「早く行きたいです」と意欲満々です。



洗濯袋に入ったシーツを取り出し、専用の機械にシーツを投入します。

調理部の活動

12月19日(火)、「オリジナルパフェ」を作りました。ロールケーキの上にディッシャーを使ってアイスを乗せ、デコレーションをして完成! 「アイスを丸くするのが難しかった」「綺麗に飾り付け、できた」とそれぞれの感想。自分で作ったパフェを食べながら、日頃の疲れを癒す活動になりました。



令和6年能登半島地震

元旦に地震発生。その時、どのような行動をしたか、大きな揺れを経験した利用者に、その時の対応を聞いてみました。

どこにいましたか？

- ・家族と家にいた。
- ・車の運転をしていて、赤信号で止まっていた。
- ・ナルスへ買物に行っていた。
- ・両親が出かけていて、一人で家にいた。

どんな行動をしましたか？

- ・「怖いよ」と叫んだ。
- ・情報収集のためにテレビをつけた。
- ・テーブルの下にかくれた。
- ・何もしなかった。できなかった。
- ・信号が青になったが、他の車も止まっていたので、揺れがおさまるまで止まっていた。

避難しましたか？

- ・津波を警戒して、避難場所に指定されている小学校へ避難した。
- ・家族と車で道の駅に避難した。
- ・グループホームの中で過ごしていた。
- ・避難せず、家の中にいた。

今回の地震を通して感じたことは？

- ・携帯電話を常に持ち歩いていた方が良いと思った。
- ・家族と一緒に避難できるように、同じ所に隠れた方が良いと思った。
- ・グループホームに防災ズキンはあるが、ヘルメットもあると安心。

1月の避難訓練は、22日（月）に地震を想定した訓練を実施しました。

ご寄付いただきました

保護者会から、12月22日（木）『シャトレゼ』のクリスマスケーキと、年末にデジタルカメラをいただきました。以前のカメラよりズーム機能が高く、離れた所からでも利用者の表情が鮮明に撮れます。大切に使用させていただきます。



最新のデジカメ

2月

1日（木）	体重測定	23日（金）	休日作業
8日（木）	全体会	24日（土）	土曜開所（外出訓練）
10日（土）	土曜開所		エルメール販売
12日（月）	休日作業	27日（火）	就労プログラム
15日（木）	工賃支払日	29日（木）	環境整備
20日（火）	生活プログラム		